

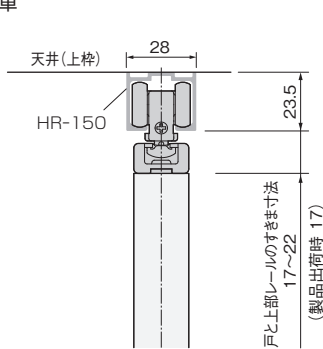
使用条件

一般住宅屋内用木製引戸(浴室には使用できません)
 ◇引戸の総質量:30kg以下(引戸1枚) ◇引戸の厚さ:22mm以上

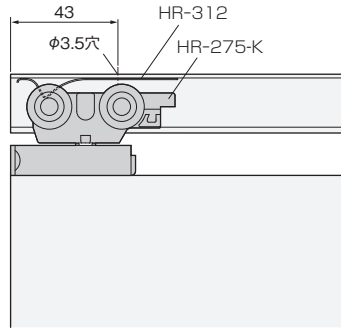
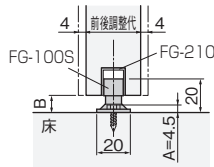
設計ガイド

■金具の納まり参考図

上部吊り車

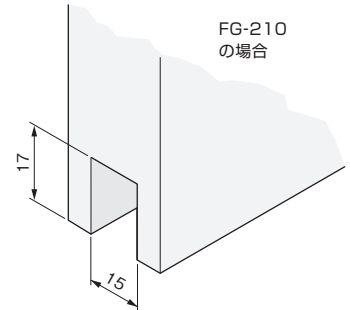


下部ガイド



■戸の加工寸法参考図

下溝用ガイドレールの取付け加工寸法



●戸の高さ寸法の求め方

戸の高さ = 枠の内寸高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールの最大すきま寸法(左図参照) - 3mm - A
 ※上式で戸の高さを求めることにより、戸と上部レールのすきま寸法範囲で上下調整ができます。
 ※上部レールの高さは、HR-150(直付け用)=23.5mm、HR-130(掘込み用)=1.5mm(つばの厚さ)です。
 ※上式の3mmは、戸を下に調整した際、戸を下部ガイドに接触させないための逃げ寸法です。

●B(下すきま寸法)の求め方

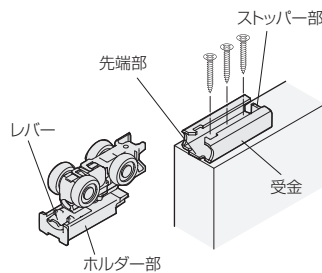
B = 枠の内寸高さ - 戸の高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールのすきま寸法
 ※戸と上部レールのすきま寸法は、左図の範囲内で任意の寸法を設定できます。

施工ガイド

■金具の取付け方法

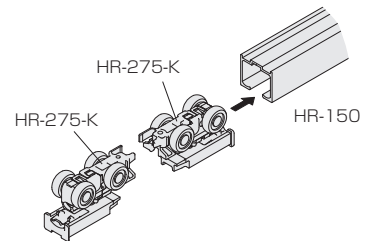
1. 上部吊り車の取付け

- ①ホルダー部のレバーを押して、ホルダー部と受金を分離します。
- ②右図のように引戸の上面木口両端部に受金の先端部をそろえて、ねじで取付けます。受金の向きは、ストッパー部が戸の奥側になるようにします。



3. レールの取付け

- ①レールを取付ける前に、図の方向で、上部吊り車をレール内に挿入します。
- ②上枠にレールを取付けてください。

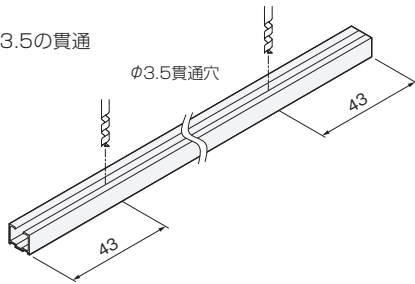


2. レールの穴あけ

- ①レール芯の所定位置にφ3.5の貫通穴をあけます。

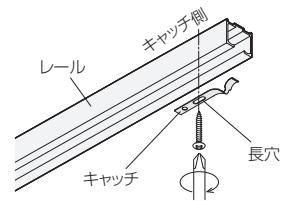
ご注意

レール内に残った切り粉は
 取除いてください。



4. キャッチの仮固定

- ①「2.レールの穴あけ」であけた穴に、キャッチの長穴を合わせて仮固定します。もう一方の穴は、戸の位置調整が完了するまで固定しないでください。

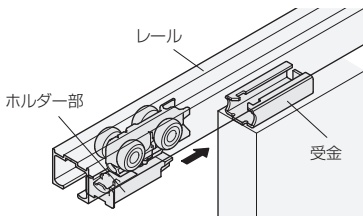


5. 下部ガイドの取付け

- ①下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。垂直に戸が吊り込めるよう、取付け位置に注意してください。

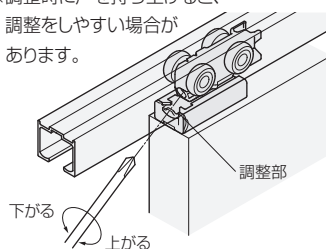
■戸の吊込み

- ①下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差込みます。
- ②受金にホルダー部をしっかりと差込みます。
 ※しっかりと差込み、抜けないことを確認ください。



■戸の位置調整

- ①戸を吊ったままで、吊車のねじを回すと戸の上下調整ができます。
 ※調整時に戸を持ち上げると、調整しやすい場合があります。

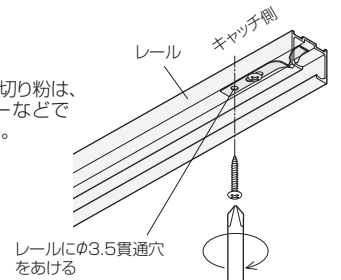


■キャッチ固定ねじの本締め

- ①戸のキャッチ位置を決めて、キャッチを固定します。レールの固定穴位置にφ3.5の貫通穴をあけ、ねじ止めしてください。

ご注意

レール内に残った切り粉は、
 レールクリーナーなどで
 取除いてください。



ドア錠	1
丁番	2
スライド丁番	3
開き戸金具	4
引戸錠	5
引戸金具	6
上吊式引戸金具	7
移動間仕切金具	8
折戸金具	9
室内用アルミ建具	10
取手・引手	11
スライドレールワイヤーバスケット	12
収納・吊金具	13
その他の家具金物	14
物干金具・語金具	15
真鍮アンティーク	16
設計施工ガイド	
会社案内	